

2026年熊本ゴルフ選手権 熊日トーナメント

〈 Gシニア・Sシニアの部 第1戦 〉

開催日 : 令和8年3月24日(火)
開催コース : 熊本南カントリークラブ

本大会は、日本ゴルフ協会ゴルフ規則(2023年1月施行)とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 本競技は、競技委員会の作成した順位表が提示された時点を持って終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件やローカル・ルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティグラウンド付近に提示して告示する。
2. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。なおプレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティを課すことがある。
3. スタートの呼び出しは一切行わないので、スタート時間5分前までにはスターティングホールのティーイングエリア付近に待機すること。
4. 距離計測器の使用は認められるが、風速、勾配など2点間の距離以外の機能は、使用できない。
5. コース内では携帯電話機・スマートフォンの使用を禁止する。但し、緊急時は除く。
6. 目的外のパッティンググリーンは、「球が目的外のパッティンググリーン上にある場合やスタンスがかかる場合、競技者はゴルフ規則13.1fに基づいて救済を受けなければならない。」
7. 競技前日の練習は、アウト、インとも最終ターンを14時で打ち切る。
8. ハーフターンに休憩を60分程設ける。
9. 競技当日の成績は、モニターで発表します。

ローカル・ルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. レッドペナルティエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物扱いとする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝及びマット・階段は、その道路の一部とみなす。
6. バンカー内の枕木は、コースと不可分の部分とする。
7. 使用クラブの規格 セクション8ローカルルールひな型G-1適合ドライバーヘッドリストを適用。
8. 使用球の規格 セクション8ローカルルールひな型G-3適合球リストを適用。
9. ホールとホール間での練習禁止 セクション8ローカルルールひな型1-2を適用。
ハーフターン待ち時間の練習は、「指定練習グリーン」のみとする。
10. プレーの中断と再開
 - (1) プレーの中断については、ゴルフ規則5. 7b、c、dに従って処理する事。
 - (2) 危険な状況によるプレーの中断は、カートナビゲーション又はサイレン通じて伝えられる。
 - (3) プレーの再開は、カートナビゲーション又は1回の長いサイレンを鳴らし通報する。
11. 移動 競技者は正規のラウンド中、乗用カートに乗車・運転する事が出来る。
12. フェアウェイに設置してあるカート誘導板・目標旗については、「動かせる障害物」とする。
13. 荒天や日没などにより、前半の9ホールで競技成立の場合もある。
14. コース内における(1番と6番)(4番と5番)(6番と7番)(8番と9番)(12番と13番)(14番と15番)のホール間は、「ホール間のOB」とする。
15. 乗用カートに備え付けのカートナビゲーションは使用できる。

競技委員長 松尾 喜久男

